授業科目　リプロダクティブヘルスケア演習 II

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	看護
中山　和美、三澤　寿美	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GIO】

1．母性看護における対象者の特徴を理解し、看護援助方法について学ぶ

【学習目標・行動目標：SBO】

1．新生児期の身体的・心理社会的側面をふまえた看護を説明できる
2．母性看護に必要な看護技術を実践できる
3．産褥婦と新生児およびその家族のアセスメント、問題点の抽出、期待される結果、具体策を立案できる

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	産褥期の看護（復習）		講義（中山）
2	新生児期の経過と看護	1	講義、デモンストレーション（中山）
3	〃		
4	〃		
5	〃		
6	〃		
7	周産期にある対象者の課題と問題解決、産褥期と新生児期における母性看護技術演習	2、3	演習、グループワーク
8	〃		（中山、三澤、下山、山口、塚本）
9	〃		
10	〃		
11	〃		
12	〃		
13	〃		
14	発表会		発表
15	まとめ		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	系統看護学講座　母性看護学各論	森恵美　他	医学書院	2008・2,835円
参考書	根拠がわかる母性看護技術	北川眞理子、（中山和美共著）他編	メヂカルフレンド社	2008・4,000円
	母性看護学１、２	村本淳子　他	医歯薬出版	2006・3,400円・2,400円
その他の資料	リプロダクティブヘルスケア演習ガイドブッグ 随時提示します			

【評価方法】

筆記試験、出席、演習への参加態度ならびにレポートを総合的に評価する

【履修上の留意点】

課題意識をもって主体的に学習してください